

板橋区×ボローニャ市
友好都市交流協定締結20周年記念コンサート

ITABASHI × BOLOGNA
20
YEARS
ANNIVERSARY

旅する音楽

～フルートと弦楽の響きにのせて～



ジョルダ・ズキョーニ(フルート)



ロベルト・モリネリ(ヴァイオリン)



フランチェスコ・イオッティ(ヴァイオリン)



アレックスandro・リナルディ(チェロ)



吉田 裕哉(指揮者)

2026. 3. 1 sun 13:30 開場
14:00 開演

板橋区立文化会館 大ホール

チケット 全席指定 3,000円 / 発売日 12月3日(水)

※未就学児入場不可

- ・板橋区立文化会館チケットセンター TEL.03-3579-5666 (9時～20時※施設点検日は17時まで)
- ・インターネット予約 (24時間受付・発売初日9時～公演日前日まで) <https://www.itabashi-ci.org/culturehall/>
- ・チケットぴあ【Pコード313-874】

※区内チケット取扱店あり <https://www.itabashi-ci.org/cul/tickets/>

プログラム

弦楽三重奏のためのイタリア オペラ プロムナード
G.ヴェルディ『トロヴァトーレ』によるディヴェルティメント Op.53
G.ロッシーニ『セビリアの理髪師』による変奏曲 Op.198
ピアソラ「ブレノスアイレスの冬」「リベルタンゴ」 ほか



インターネット予約



Ambasciata d'Italia
Tokyo



イタリア・ボローニャ市と板橋区は、1981年に
区立美術館で開催された「ボローニャ国際絵本展」を
きっかけに交流が始まりました。2005年には友好都市交流協定が
締結され、その後も芸術や文化をはじめ、
さまざまな分野で交流を深めています。

本公演では友好都市交流協定締結20周年を記念して、
フルートの魔術師ジョルジョ・ザニョーニ氏をはじめとする
イタリアの名手たちを迎え、至高の音楽をお届けします。
また、世界で活躍する指揮者・吉田裕史氏がトークを交えながら、
皆さまをナビゲートします。
イタリア・ボローニャから広がる音楽の旅をお楽しみください。

フランチェスコ・イオリオ

Francesco Iorio
ヴァイオリン

5歳でヴァイオリンを習いはじめ、2006年トレンツのF.A.
ボンボルティ音楽院を最優秀の成績で卒業。2010年には
ヴァイオリンのマスターコースとヴィオラ科を最高評価
の成績で卒業し、以後イタリア国内外でドーラ・シュヴァ
ールツベルグをはじめ著名な指導者に師事。パロックアン
サンブル「ボローニャ・パロック」の創設者であり、第1バイオリン奏者を務める。
これまでに、イタリア・パロック管弦楽団、イタリア国際管弦楽団、マルケ・フィルハー
モニー管弦楽団(FORM)、オッフェンバッハ・キャピトル交響楽団、カリアリ歌劇場管
弦楽団、モデナ市立劇場フィルハーモニー管弦楽団、アルケー管弦楽団など多くの
オーケストラでコンサートマスターを務める。
室内楽奏者、第1バイオリン奏者、マスタークラス指導者として、米国(カリフォルニア)
、日本、中国、ヨーロッパ各国で活動。商工会議所の公認鑑定士でもあり、貴重な
楽器のコレクターとして世界有数のコレクションを所有している。



ロベルト・モリネッリ

Roberto Molinelli
ヴィオラ

指揮者、作曲家、ヴィオラ奏者。クラシックからジャズ、
ポップ、ロックまでジャンルを問わず創作、作曲、演奏し、
異なるジャンルとスタイルを融合した音楽はイタリア国
内外で高く評価されている。ホセ・カレーラス、アンドレ
ア・ボチェリら著名アーティストとの共演も多数。サク
ソフォンとオーケストラのための協奏曲《Four Pictures From New York(ニュー
ヨークからの4枚の絵)》はじめ、多くの楽曲が世界中で繰り返し演奏されている。
サンレモ音楽祭ではたびたび指揮・編曲を担当し、《Biancaneve(白雪姫)》(作詞・作
曲モゴール&ラヴェッツィ)の編曲で最高評価を獲得。2021年にはエクストラリッ
ショの楽曲《Bianca Luce Nera(白く黒い光)》と《Medley Rosamunda(メドレー
・ロザムンダ)》の編曲で3位入賞を果たした。1998年以来、指揮者・作曲者・編曲者と
して各地のオーケストラと継続的に共演。またボローニャ・ジョヴァン・パティスタ
マリーニ音楽院で後進の指導にもあたっている。



アレッサンドロ・クリアーニ

Alessandro Culiani
チェロ

ジュゼッペ・フェッラーリに師事したのち、シルヴィア・キ
エーザとエンリコ・ブロンツィのもとでチェロを、ピエ
ール・ナルチーゾ・マージのもとで室内楽を、ファイン・ア
ーツ・カルテットで四重奏を学ぶ。ソリスト、室内楽奏者、首
席チェロ奏者として、イタリア国内、ヨーロッパはもとより
日本、米国、カナダ、アルゼンチン、南アフリカなど世界各国で演奏活動を行う。
2007年からマルケ・フィルハーモニー管弦楽団(FORM)の首席奏者を務める。ソリ
ストとしても数多くの著名なオペラフェスティバルやコンサートに出演。首席チェロ
奏者として招聘されることも多く、ボローニャ市立劇場、ボローニャ・フィルハーモ
ニーなど多数の楽団で客演。室内楽奏者としても活躍中であり、ポストタッキーニ弦楽
四重奏団、ペーザロ三重奏団、トリオ・ダンテ、イ・ヴィルトゥオーゾ・デッロペラ・イタ
リアーナ・アンサンブル(イタリアオペラ名手アンサンブル)のメンバーである。



吉田裕史

Hirofumi Yoshida
ナビゲーター(指揮者)

指揮者。ボローニャ在住。東京音楽大学指揮科、同研究科
修了。1999年文化庁派遣芸術家在外研究員として渡欧、
バイエルン、マンハイムなどで研鑽を積む。2007年ロー
マ歌劇場カラカラ野外劇場にて指揮者としてイタリア・オ
ペラデビュー。2010年にはマントヴァ歌劇場にて日本人
初となる音楽監督に就任した。同年、ブッチーニフェスティバルにおいて、日本人で初
めてブッチーニ作品を指揮。2014年ボローニャ歌劇場フィルハーモニー芸術監督に
就任、250年の歴史を持つイタリアのセリエAクラスの歌劇場を母体とするオーケス
トラの芸術監督就任はアジア人初。ボローニャ歌劇場首席客演指揮者を経て、現在
はモデナ・パヴァロッティ歌劇場フィルハーモニー音楽監督、ウクライナ国立オデー
サ歌劇場首席客演指揮者。日本では清水寺、二条城、法隆寺等で国際的水準の野外
オペラを指揮。2024年、文部科学大臣賞表彰。初の著書『魂の音楽、日本に届け』が
2025年10月5日より好評発売中。



イラスト: 梅村 誠

※公演内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

板橋区立文化会館

〒173-0014 東京都板橋区大山東町51-1
東武東上線「大山」駅 北口より徒歩約3分
都営三田線「板橋区役所前」駅 A3出口より徒歩約7分
<https://www.itabashi-ci.org/culturehall/>



X @itabashi_bk_zai @itabashi_bunka_kokusaikouryu_f

